

# GWの過ごし方 家族で住まいについて 考えよう

ゴールデンウィーク時期となり、  
ようやく暖かい日が多くなったと感じる今日この頃。  
連休の過ごし方は人それぞれですが、  
雪が解けてからゆっくり住まいの事を考えることができるのは  
実はゴールデンウィークの時期かもしれません。  
住み替え、リフォーム、掃除や模様替え…  
この機会に家族で目を向けてみてはいかがでしょうか？

## ■ 家にある小物を飾ったり組み合わせを変えて涼しげに。

季節ごとにインテリアのテーマを決め、カーテンやソファカバーなどファブリック類を取り替えると、部屋全体の印象がグッと変化して、同じ部屋でもさまざまな表情を楽しめます。「季節ごとにすべてを変えるだけの予算や時間的余裕がない」という場合は、手持ちの小物を工夫するだけでもイメージが変わります。

“使える小物”の代表格が絵本や写真集、雑誌などの書籍。家具やファブリック類を購入するほどのお金をかけず、気軽に取り入れることができます。好みの絵やデザインの本を見つけたら、入手しておくといでしょう。例えば初夏は涼しげな写真やイラストが表紙になっている本を壁に立てかけたり、棚の上にディスプレイするとすてき。ガラスの小物などと組み合わせるとオリジナリティーがアップするでしょう。

## ■ 壁紙コーディネートで部屋の印象をガラリと変える。

部屋の雰囲気は壁・床・天井の色で変わります。特に壁の色は立っいても座っいても視野に入るので、気分にも大きく影響するもの。壁紙を張り替えるのは壁際に置いている家具やカーペットなどを移動する大仕事になるため、簡単にはできません。失敗を避けるためにもじっくりと検討することが必要です。家族みんなで、部屋ごとにどんな空間にしたいか相談してまとめましょう。

例えばリビングは家族やゲストがくつろぐ時間が長いので、アイボリーや淡いグリーンなどリラックスできる色合いがお薦め。寝室は安眠を誘うブルー系にすると精神を安定させてくれるかもしれません。洗面所やトイレなどの共有スペースは清潔感のあるグリーンのほか、暖かみのあるピンクやオレンジもお薦め。ピンクは人を幸せにする色と言われていますし、オレンジは元気な印象を与えるビタミンカラーと言われています。用途に合わせて色をガラリと変えると気分の切り替えができそうです。

## ■ 物件見学に家族で出掛けよう。

新たな住まいを考えるなら、ゴールデンウィーク期間にモデルルーム見学やオープンハウスに行ってみるのもお薦めです。どのエリアに住みたいか、どのような間取りが良いかなど家族で相談したり一緒に見学することで、理想の住まいのイメージを膨らませるのもよいでしょう。見学の際は車は止めやすいか、どの程度の明るさかなど細かな部分までチェックしメモに残しましょう。デジタルカメラや筆記具、メジャーも持参します。チェックポイントを決めて、帰ってから比較できるようにしましょう。マンション見学の際はエントランスの広さやデザイン、メールボックスやセキュリティなどの共用部分についても聞いておくとう安心ですね。

また、この時期に合わせてお得なキャンペーンやイベントを実施している会社もあります。希望に沿った住まいを家族一緒に、そしてお得に見つけたいですね。

